

平成 30 年度「自然体験活動利用団体研修会」

1. 趣旨

国立花山青少年自然の家を利用する団体の指導者が、施設の利用方法や、研修の目標やねらいを達成できるプログラム作成方法を理解するとともに、実際の活動プログラムを体験する。

2. 事業の概要

(1) 期 日 ①平成 30 年 4 月 18 日 (水) [日帰り]

②平成 30 年 7 月 23 日 (月) [日帰り] ※オプションプログラムで宿泊体験も設定

(2) 参加者 平成 30 年度に利用する各学校の指導者

		20 代	30 代	40 代	50 代	60 代
第 1 回 4 月 18 日	男性	6 名	3 名	5 名	1 名	0 名
	女性	5 名	6 名	4 名	2 名	0 名
第 2 回 7 月 23 日	男性	6 名	6 名	2 名	1 名	0 名
	女性	4 名	5 名	3 名	6 名	1 名
合計		17 名	20 名	14 名	10 名	1 名

※宿泊参加者 男性 3 名 女性 1 名 合計 4 名

3. 企画・運営のポイント

- ①自然の家を利用する各団体の指導者を対象に、集団宿泊活動を効果的に実施するための基本的な知識や技術を身につけるとともに、研修のねらいに即したプログラムの相談を行ったり、実際に体験したりすることにより、施設利用についての理解を深められるようにした。
- ②4 月～10 月末の期間に当青少年自然の家を利用する団体の指導者を対象とし実施した。
- ③施設利用説明を全員対象とし、午前の部後半を 2 つ、午後の部を 4 つに分けて、選択プログラムのいずれかを体験できるようにした。

4. 日程

8:40	9:00	9:10～10:10	10:20～11:40	11:45	13:00～15:00 (16:00)	16:00
受付	開会行事	・施設利用説明 ・施設見学 ・岩石標本紹介 (栗駒山麓ジオパーク)	①焼き板づくり ②野外炊事 第 1 回：カレーライス 第 2 回：ピザ	屋食・休憩	①御駒山ハイキング ②ウォークラリー ③オリエンテーリング ④グリーンウォッチング	解散

5. 主な活動



【開講式】



【施設案内】



【野外炊事（カレー）】



【野外炊事（ピザ）】



【焼き板づくり】



【御駒山登山】



【ウォークラリー】



【グリーンウォッチング】

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果

(4 : 満足 3 : やや満足 2 : やや不満 1 : 不満)

	4	3	2	1
① 事業全体	77.6 (%)	20.9 (%)	1.5 (%)	0.0 (%)
② プログラム内容	74.6 (%)	25.4 (%)	0.0 (%)	0.0 (%)
③ 事業運営	74.6 (%)	25.4 (%)	0.0 (%)	0.0 (%)
④ 職員の指導・助言	86.6 (%)	11.9 (%)	1.5 (%)	0.0 (%)

(2) 参加者の声

- ・当日を十分想定できる内容でありがたかったです。
- ・不安に思う部分を実際に体験でき、安心できた。
- ・ジオパークの岩石標本作りを利用してみたいと思ったが、2週間前までに予約を入れるというところが気になっている。雨天時利用（急な変更）にも対応していただけると嬉しい。
- ・オリエンテーリングは中高生にはとても良い内容だと思いました。小学生には難しい内容だと思います。

(3) 成果

- ①施設の利用の仕方や自然体験活動のプログラムについて参加者の理解が深まった。
- ②実際にプログラムを体験することで、当日の引率についての不安を解消させることができた。
- ③初任者研修の一環として全職員体制で指導にあたることで、指導法等の共通理解ができた。

(4) 課題

- ①年度始めの事業日程の場合、広報期間及び方法を工夫する必要がある。前年度に通知したが、反応が鈍かったので、直前に再度通知することで、補うことができた。
- ②何度も利用しているため、施設見学を必要としない参加者もいた。施設見学を、午後の後半に希望者を対象に実施することでニーズに対応できる。同時に説明もより丁寧に行けると考えられる。

担当：企画指導専門職 八鍬 圭一
高橋 英樹